

令和6年度 評価基準

教科	美術	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
工芸「立体感・遠近感のある世界 非日常の世界」(スクラッチ時計)	13	<ul style="list-style-type: none"> 立体感や遠近感を表す方法や、非日常性などを取り入れた形、色彩、構図等に着目・理解し、スクラッチの技法や絵具の特性を生かして表す。 空想や心々に広がる世界をもとに形や色彩、構成などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 立体感・遠近感、非日常性のある世界を表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 立体感や遠近感、非日常性などを取り入れた形や色彩、構図等の構成が感情にもたらす効果を基に全体のイメージを捉えることを理解し、また様々な図法や色彩学について理解している。 意図に応じて自分の表現方法を追求して制作の順序等を総合的に考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 非日常性、遠近感、立体感を意識しながら主題を生み出し、形や色彩の効果を考え、表現の構想を練っている。 作品の良さを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫について考える等して美意識を高め、見方や感じ方を広げている。 	<ul style="list-style-type: none"> 美術の創作活動の喜びを味わい主体的に目的や機能などを考えた表現の学習活動に意欲をもって取り組もうとしている。 作者の表現の意図や工夫を感じ取り、主体的に鑑賞活動に取り組もうとしている。
鑑賞「仏像の世界」	3	<ul style="list-style-type: none"> 仏像の美しさや造形的な特徴などを捉え、込められた意味や歴史的な背景をふまえて理解する。 仏像彫刻の良さや美しさ、作者の意図と込められた意味、創造的な工夫を感じ取る。 仏像彫刻の良さや美しさ、その特徴に関心を持ち、意欲的に鑑賞に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 仏像の美しさや造形的な特徴などを捉え、歴史的な背景をふまえてきちんと理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 仏像の造形的な良さや美しさを感じ取り、作者の意図や創造的な工夫などについて考えるなどして見方や感じ方を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に仏像の良さや美しさなどについて感じ取るなど鑑賞の学習活動に積極的に取り組もうとしている。 創造活動の喜びを味わい楽しく作品の鑑賞の学習活動にとり組もうとしている。
絵画「15歳の私」	12	<ul style="list-style-type: none"> 表情やポーズ、背景、構図、色彩などに着目し、絵具の特性を生かして表す。 自己を見つめて感じ取ったことや考えたことを基に、構図や背景などの構想を練ったり鑑賞したりする。 自己を深く見つめ自画像で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 表情やポーズ、背景、構図、色彩などが感情にもたらす効果や造形的な特徴などを基に自画像を心情などに結び付け全体のイメージでとらえることを理解している。 絵具や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を創意工夫し創造的に表している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己を深く見つめ感じ取ったことや心の内面などを基に主題を生み出し、構図や背景などの効果を考え創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 造形的な良さや美しさを感じ取り、作者の心情やその意図と工夫について考える等して美意識を高め、見方や感じ方を広げている。 	<ul style="list-style-type: none"> 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に目的や機能を考えて表現の学習活動に積極的に取り組もうとしている。 創造活動の喜びを味わい作品や美術の働きなどの鑑賞の学習活動にとり組もうとしている。
工芸「木とのふれあい」	5	<ul style="list-style-type: none"> 木の美しさ、質感、加工方法などに着目し、素材の持ち味をとらえ特性や用具を生かし、見通しをもって表す。 木の良さや美しさ、使う場面や機能などをもとに材料の特性を考え、構想を練ったり、鑑賞したりする。 材料の特性や機能性などを生かして作ることに関心を持ち意欲的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 木の持つ色や質感、特性が感情にもたらす効果やぬくもりなどを基に全体のイメージでとらえることを理解している。 木の加工方法の基礎をきちんと理解し身につけ、意図に応じて制作の順序などを考えながら見通しをもって表している。 	<ul style="list-style-type: none"> 木の特性や美しさを基に使う場面・人から主題を生み出し、使いやすさと美しさの調和のとれた表現の構想を練っている。 木の良さや使いやすさとの調和のとれた美しさを感じ取り、表現の意図と工夫などについて考えるなどして見方や感じ方を広げている。 	<ul style="list-style-type: none"> 創造活動の喜びを味わい楽しく目的や機能を考えて表現の学習活動に積極的に取り組もうとしている。 創造活動の喜びを味わい楽しく作品などの鑑賞の学習活動にとり組もうとしている。
鑑賞「アートがもたらすもの」	2	<ul style="list-style-type: none"> 作品の造形的な良さや面白さを感じ取り、創造的な工夫、社会的な背景について着目、理解する。 現代美術の美しさ、面白さなどをもとに作者の意図と創造的な工夫について考え、鑑賞する。 	<ul style="list-style-type: none"> 形や色彩、素材などの性質が感情にもたらす効果や造形的な特徴などを基に全体のイメージや作風で捉えることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> アート作品の造形的な良さや美しさを感じ取り、創造的な工夫について考えたり、作品が人々や社会にもたらす影響などについて考えるなどして見方や感じ方を広げている。 	<ul style="list-style-type: none"> アート作品と人、社会とのかわりにについて深く考えるなど鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。